

今週のビルマのニュース 2010年11月5日【1041号】

少数民族武装勢力が同盟 国軍による攻撃を懸念

・カレン民族解放軍(KNLA)やカチン独立軍(KIA)など、国境警備隊への編入を拒否した6つの少数民族武装勢力が10月末に軍事相互協定を結んだ。選挙後にいずれかの勢力がビルマ国軍から攻撃を受けた場合には互いに支援する(4日DVB)。

サイクロンで20万人が被災、7万人が住居なし

・先月アラカン州を直撃したサイクロン「ギリ」により20万人が被災し、約7万人が今も住むところがない(2日、国連人道問題調整事務所)。

前原外相「総選挙は十分開かれたものではない」

・10月30日に行われた日緬外相会談で前原外相は、総選挙が十分開かれていないとし、アウンサンスーチー氏を含む政治囚の釈放や民主化勢力との対話を希望すると述べた。北朝鮮に関する一連の国連安保理決議を遵守することの重要性にも言及。軍政のニャンウィン外相は、核兵器開発を行う意思はなく、安保理決議を遵守すると述べた(外務省発表概要)。

「選挙は受け入れられない」と在日ビルマ人

・在日ビルマ人民民主化活動30団体及び連合は4日、アウンサンスーチー氏等2,100人以上の政治囚が解放されず、憲法や選挙関連法が軍事政権の権力維持を図るものでしかないと、選挙を受け入れることはできないとの統一見解を発表した。5日には伴野外務副大臣と面会し、政府に選挙結果を受け入れないよう要請。またビルマでの国連事実調査団設置を支持するよう訴えた(5日ビルマ市民フォーラム)。

タイ建設最大手、ダウエーでの大型開発事業を受注

・タイの建設最大手イタリアンタイ・デベロップメントは2日、ビルマのダウエーでの深海港・工業団地の建設事業を軍政側から受注した。受注額は約86億ドル(約7,000億円)で、事業には発電所や石油・ガスパイプライン、鉄道・高速道路等の建設が含まれる。新日本製鉄も事業への投資を検討しているとのこと(3日DPA、5日ブルームバーグほか)。

注目のアイテム

・ビルマ駐在英国大使による選挙前ブログ
<http://www.guardian.co.uk/profile/andrew-heyn>

・選挙直前、現地で取材中のフォトジャーナリスト宇田有三氏「どうなる20年ぶりの総選挙 ビルマ現地からの報告」(Yahoo!で連載中)

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20101105-00000001-asiap-int>

・新首都ネピドーにある議会議事堂(BBC、動画)
<http://news.bbc.co.uk/2/hi/programmes/newsnight>

イベント情報

・非民主的なビルマ総選挙に対する抗議行動 ビルマ人2010年総選挙ボイコット委員会(在日ビルマ大使館前、6日14~16時、7日10~16時)

・仏教国ビルマ アウンサンスーチーと彼女を支えた家族の写真展 ビルマ応援の会主催(京都市・西本願寺 聞法会館1階ロビー、6~14日、9~20時。最終日は17時まで)

・ドキュメンタリー『ピュア ビルマ難民キャンプの子どもたち』上映・ココラット氏(ビルマ民主化支援会)講演会 アムネスティ静岡グループ主催(静岡市女性会館アイセル21、7日13時半~)

・ビルマ市民フォーラム例会『ビルマ総選挙はいかに? 現地最新情勢と解説(仮)』根本敬(上智大学教授)・ティンウィン(在日ビルマ市民労働組合代表)(南大塚地域文化創造館、13日18時~)

・『ビルマVJ消された革命』上映&トーク 浦安ドキュメンタリーオフィス主催(浦安市民プラザ WAVE101小ホール、23日①10:30②13:00③15:15)①②の回終了後、特別ゲストによる解説 ①秋元由紀(ビルマ情報ネットワーク)・工藤年博(日本貿易振興機構アジア経済研究所)②工藤年博等

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

Twitter公式アカウントはBurmaInfoJapan

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165